


○筆箱の中身

・筆箱の中身について話しているALTとHRTの会話を聞く。


○学習過程（5分程度）

学習活動	教師の働き掛け		※指導上の留意点 ●準備物
	担任等	ALT等	
Small Talk 	HRT : (自分の筆箱を見せながら) This is my pencil case. I like my pencil case. It is light. I like this color, gray. ○○-sensei, do you have your pencil case? ALT : Yes, I do. (Showing my pencil case) This is my pencil case. I like this color, ○○. HRT : I see. That's nice! Everyone, do you have your pencil case? Please show me. SS : (自分の筆箱を見せる) HRT : Wow, that's good! Do you like your pencil case? SS : Yes. I like my pencil case. HRT : (筆箱を開けて) I have 2 pencils. How about you, ○○-sensei? ALT : I have a pencil. Everyone, how many pencils do you have? SS : 2! / 3! / 4! HRT : (児童の発言を拾いながら) I see. You have 2 pencils. Good. And I have 2 pens. How about you, ○○-sensei? ALT : I have 2 pens. Everyone do you have a pen? SS : Yes. 2 pen. / 3! / 4! HRT : (児童の発言を拾いながら) Oh, you have 5 pens. They're very colorful. Next, I have a ruler. How about you, ○○-sensei? ALT : Oh, I don't have a ruler. Do you have a ruler? SS : Yes. / No. / 1. / 2. HRT : (児童の発言を拾いながら) Oh, you have 2 rulers. What color? S1 : Blue. HRT : I see. Do you like blue? S2 : Yes, I like blue. HRT : Me, too. Next, I have an eraser. ALT : Me, too. I have an eraser. SS : Me, too. I have an eraser. HRT : 今, みなさんは先生と何について話をしていましたか。		
Today's goal	HRT : 今, みなさんが答えたように, これから自分が持っている文房具等を紹介したり, 友達が持っているか尋ねたりする方法を学習していきます。		●提示用筆箱 ※"I like blue." "How many pencils?" 等, 既習事項の確認を行う。 ※表現に慣れ親しんだ児童数名を指名し, 鉛筆やペンの本数を発表させる。 ※スモールトークでの話題を本時の目標につなげる。

○仲間さがし

・”Do you have ~?”” How many?” の表現で尋ね合い、自分が持っている文房具の数が同じ友達を見付ける。





○学習過程 (15分程度)

学習活動	教師の働き掛け		※指導上の留意点 ●準備物
	担任等	A L T 等	
1 Introduction 活動の流れを知る。 	ー黒板に、「鉛筆」「消しゴム」「定規」「ペン」のピクチャーカードを提示する。		●ワークシート ※最初に自分が持っている文房具の数を () に書かせる。 ※持っていなければ×印を書かせる。 ※あくまでも持っている物の数なので、お互いに持っていないから同じとはならないことに注意させる。
	HRT : Today's last activity. 「仲間さがし」 ALT : (Hand out the worksheets.) HRT : Write your name. ALT : Look at No.1. Everyone, do you have a pencil? SS : Yes. ALT : How many pencils? SS : 4. 3. 5. Etc. ALT : Please write the number. ○○-sensei, do you have a pencil? HRT : 2 pencils. (イラストの下に数字を書く。) ※同様にして、「消しゴム」「定規」「ペン」についても数字を書かせる。		
2 Preparation for interview 友達への聞き方を確認する。	HRT : それでは、インタビューするとき尋ねる言い方を練習していきます。実際にA L T の○○先生に聞きましょう。Repeat after me, do you have a pencil? SS : Do you have a pencil? ALT : Yes, I do. HRT : Repeat after me, How many pencils? SS : How many pencils? ALT : I have 5 pencils. HRT : 先生が持っている数が同じなので、イラストのところに名前を書きます。みなさんも、A L T の○○先生と数が一緒だったら、名前を書きましょう。 ※同様にして、「消しゴム」「定規」「ペン」についても数字を書かせる。		
3 Interview 友達にインタビューする。	ALT : You have 5 minutes. (Set the timer.) Everyone, stand up. Let's start!		
4 Reflection インタビューを基に分かったことや気付いたことを発表する。	ーうまく話しかけられない児童への支援	ーsupport children.	※競争ではないので、書けた名前の数に焦点を当てるのではなく、インタビューして気付いたことや分かったこと、うれしかったこと等を数名の児童に答えさせる。
	ALT : Time is up! Everyone, take your seats. HRT : Everyone, great job! 相手に伝わる声でしっかりと質問していましたね。○○さんは相手を見ながら笑顔で話しかけていましたね。インタビューして分かったことや気付いたことがある人はいますか? S1 : ○○くんが10本も鉛筆を持っていたのには驚いた。 S2 : ○○さんと持っている数が全部同じだった。		

仲間さがし

4年組 番 名前

1 自分が持っている^{ぶんぼうぐ}文房具の数を () に書きましょう。

 <p>pencil</p> <p>()</p>	<p>友達の名前</p>	 <p>eraser</p> <p>()</p>	<p>友達の名前</p>
 <p>ruler</p> <p>()</p>	<p>友達の名前</p>	 <p>pen</p> <p>()</p>	<p>友達の名前</p>

2 持っている数が同じ時はイラストの横に友達の名前を書きましょう。

3 友達にインタビューして分かったことや気付いたこと、うれしかったこと等を書きましょう。

<p> </p> <p> </p> <p> </p>

○筆箱の紹介（ペア活動）

・筆箱に入ってる文房具の種類とその数をワークシートにまとめ、紹介する表現に慣れ親しむ。







○学習過程（20分程度）

学習活動	教師の働き掛け		※指導上の留意点 ●準備物
	担任等	A L T 等	
1 Introduction 発表のイメージを持つ。	<p>HRT : 次回は自分の筆箱紹介をします。どのように紹介するか, A L T の〇〇先生にデモンストレーションをしてもらいます。みなさんはよく見てみましょう。</p> <p>ALT : (Show and tell) This is my pencil case. I have one eraser, one ruler, one glue stick, I have two pens. I don't have a marker. I like "post it". I like yellow and blue. Thank you.</p> <p>HRT : 筆箱をどのように紹介していましたか?</p> <p>SS : 実際に中身を見せながら紹介していた。</p> <p>HRT : 教科書にはなかった文房具が1つありましたね。何と言っていましたか?</p> <p>SS : Post it.</p> <p>HRT : みなさんはこれが何か分かりますか?</p>		<p>※A L T に実物を使って筆箱紹介をしてもらう。教科書にない文房具を入れ, "What's this?"と質問してやり取りしてもよい。</p> <p>※前回の「仲間さがし」の活動と同様に () に文房具の数を書かせる。無い場合は×を書く。</p> <p>※A L T に続いて言い, 紹介の流れを確認する。その際, 児童には実物を見せているイメージを持ちながら取り組ませるとよい。</p>
2 Preparation for presentation 筆箱の紹介メモを作る。	<p>HRT : Write your name. これから紹介メモを作ります。自分が持っている文房具とその数を確認して, イラストの下の () に数字を書きましょう。イラストにない文房具がある人は空いているところに書きましょう。</p>		
3 Practice 発表の言い方に慣れ親しむ。	<p>HRT : 紹介するときの言い方を〇〇先生と確認しましょう。</p> <p>ALT : This is my pencil case.</p> <p>SS : This is my pencil case.</p> <p>ALT : I have one eraser.</p> <p>SS : I have one eraser. (中略)</p> <p>ALT : Thank you.</p> <p>SS : Thank you.</p>		
4 Pair work ペアで筆箱紹介の練習をする。	<p>HRT : 教科書にない文房具を紹介したいけど, 言い方が分からない人はいますか?</p> <p>HRT : Make pairs. これからペアで筆箱紹介の練習をします。ワークシートを参考にしながら, 実物を見せて紹介する練習をしましょう。練習する中で, 言い方が分からなくなった人は, ペアで教え合ったり, 近くの友達に聞いたりしてもいいです。Let's start!</p>		
	<p>— Hand out the worksheets.</p> <p>— help children practice in pairs.</p>		

筆箱の紹介メモ

4年組 番 名前

1 自分が持っている文房具ぶんぼうぐの数を () に書きましょう。

 <p>pencil</p> <p>()</p>	 <p>eraser</p> <p>()</p>	 <p>ruler</p> <p>()</p>	 <p>pen</p> <p>()</p>
 <p>marker</p> <p>()</p>	 <p>glue stick</p> <p>()</p>	<p>()</p>	<p>()</p>


2 イラストにない文房具ぶんぼうぐがある人は、空いているところに書きましょう。

3 次回の発表に向けて、意識したいことやがんばりたいことを書きましょう。

○筆箱の紹介（全体発表）

・自分の筆箱の中身を紹介する。【話すこと [発表]】

○学習過程（30分程度）

学習活動	教師の働き掛け		※指導上の留意点 ●準備物
	担任等	A L T等	
<p>1 Review 前回使ったワークシートを見て、発表する内容を思い出す。</p> <p>2 Demonstration 発表の仕方の良い例と悪い例を見て、良い発表の仕方のポイントを考える。</p> 		<p>－ Hand out the worksheets which were used in the last class.</p>	<p>●前時に使用したワークシート</p> <p>●自分自身の筆箱（HRT, ALT）</p>
	<p>HRT : Now we'll show you a demonstration! Pattern A. (Bad model: 悪い例を示す) ALT : Next, I'll try pattern B (Good model). HRT : Which is better? どちらがよい発表だったと思いますか。 SS : Pattern B. HRT : B のどんなところがよかったですか。 ALT : What is the good point? SS : 顔を上げて大きな声で発表していた。色を言っていた。文房具を見せながら言っていた。 (HRT : 板書する) HRT : みなさんもこれらのポイントに気を付けながら発表しましょう。</p>		<p>※発表の際、どのような点に気を付けさせるか考えさせる。児童の考えを板書して、発表の際、児童に意識させる。</p>
<p>3 Practice in a group 4人グループで練習する。</p>	<p>－ 机間指導する。 － 10分程度時間をとり、練習させる。</p>	<p>－ Help students to practice in groups.</p>	
<p>4 Presentation 実物を見せ発表する。</p>	<p>－ 1人1人発表させる。</p>	<p>－ Listen to students' presentation carefully.</p>	<p>※クラス全体で行っても良いが、人数が多い場合は、20人程度の2グループに分けてもよい。</p>
<p>5 Reflection 自己評価と感想を書く。</p>	<p>－ 振り返りシートを配布する。</p>	<p>－ You can ask questions to some students.</p>	